

## 地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	1	課題区分	C	令和6年3月29日	
横断的な課題	信州まつもと空港の利用促進と拠点整備の推進						
地域重点政策	信州まつもと空港の利用促進と拠点整備の推進					松本地域振興局	
実施機関	松本地域振興局			担当課	所属	企画振興課	
事業名	信州まつもと空港発レンタカー利用促進キャンペーン事業				電話	0263-40-1902	
				E-mail	matsuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要等	目的 (目指す姿)	信州まつもと空港を利用して来県される観光客等に対して、利便性の高い周遊観光手段や魅力的な観光資源の提供等を行うことで、空港を利用した県内各エリアの観光需要を拡大する。					
	現状と課題	<p><b>1 信州まつもと空港利用者について</b>  信州まつもと空港の利用者は、令和元年度の15万7千人以降、新型コロナウイルス感染症の影響により減少していたが、R4年度には22万8千人と回復傾向にある。アフターコロナにおける観光やビジネス需要に対応するため、既存路線の拡充や沖縄県との交流促進等により、「信州まつもと空港の発展・国際化に向けた取組方針」の実現に向けた取組が求められている。</p> <p><b>2 レンタカー利用促進キャンペーンについて</b>  空港を利用して来県される観光客等に対して、利便性の高い周遊観光手段や魅力的な観光資源の提供等を行い、県内各エリアの観光需要を拡大するため、R3.7月から、空港からレンタカーを利用される方を対象にしたキャンペーン事業(レンタカー利用者にドライブパスポートを配布し、パスポートに掲載の店舗を利用の際に割引等のサービスを提供する事業)を実施してきた。レンタカー利用台数は、R2年度2,798台に対して、R3年度4,241台、R4年度5,594台へ増加するとともに、松本管内の観光消費額も、コロナの影響があった中、R2年1,642億円に対して、R3年1,648億円へ増加した。引き続き、本事業を継続し、レンタカー利用及び観光需要の拡大を推進する上で、現在の使用方法(パスポートにクーポンを掲載し、店舗での提示によるサービス利用)が適当であると考え、利用率の把握が対象店舗への聞き取り調査となり、利用者の属性把握や正確性、即時性に劣る等の課題もある。</p>					
	内容 (変更後の内容)	<p>令和3年7月から配布している観光パスポート「信州まつもと空港発『レンタカーDeぐるっ得パス』」について、引き続き、レンタカーの利用促進及び観光需要の拡大を図るため、以下の事業を実施する。また、現行のパスポートの有効期限が令和6年3月31日までのため、対象エリアの見直しや店舗追加等によるパスポートのアップデートを図る。</p> <p>[事業内容]</p> <p>①現観光パスポート利用者への抽選によるプレゼントキャンペーンの実施  ②現観光パスポートの増刷(R5年度末までの配布部数確保に係る現観光パスポートの増刷)  ③新観光パスポートの制作(一部電子化による利用者データの収集等)</p> <p>・現在の使用方法(パスポートにクーポンを掲載し、店舗での提示によるサービス利用)から、利用者情報や特典を受ける手順に電子化(QRコード読み取りなど)を加えることで、利用者データの入手及び利便性の向上を図る。  ・対象エリアの拡大(現行の松本、諏訪、木曾及び北アルプスの4エリアから、松本空港利用者アンケート結果をもとに、長野及び上田の2エリア及び岐阜県飛騨エリアについても対象にすることを検討し、より広域的な周遊や観光需要の拡大を促進する。)</p>					
事業期間	令和5年5月		～	令和6年3月			
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容		実績額	備考		
	現パスポートキャンペーン事業	プレゼントキャンペーン事業委託		425,700	契約額		
	現パスポート増刷業務	現パスポート増刷		158,620	契約額		
	新パスポート制作業務	制作業務委託		3,724,182	契約額		
	新パスポート啓発業務	啓発チラシ等制作委託		133,375	契約額		
	合計		4,441,877				
指標及び達成状況	成果指標			目標値	成果	達成状況	
	現パスポート利用者キャンペーン参加人数 (R4キャンペーン参加者数13人)			90人	16人	○ 達成	
	新観光パスポート掲載(特典提供協力)店舗数 (現パスポート掲載店舗数108店舗)			140店舗	131店舗	○ 一部達成	
						● 未達成	
事業実績・成果	<p><b>【実績】</b>  ・パスポートの配布部数は約4,000部と前年度配布5,600部の約7割程度、また、パスポート利用によるレシート応募キャンペーン参加者は前年度比3人増の16人に留まった。  ・改訂版のパスポートにおいては、掲載エリアを4エリアから7エリアに拡大するとともに、協力店舗は現行版の108店舗から131店舗へと増加した。</p> <p><b>【成果】</b>  ・パスポートの配布にあたり、大手レンタカー会社におけるコロナ蔓延を機とした空港カウンターからのレンタカー提供の休止が継続されたことにより、空港需要の増加に見合ったパスポートの配布とはならず、キャンペーン参加者も目標値を達成することができなかった。  ・現行版パスポートキャンペーン事業について、実施期間(R3.7～)がコロナ禍と重なり、空港利用及びレンタカー利用の需要が伸び悩んだことにより、事業効果を高めるまでには至らなかった。</p>						
今後の方向性	観光等に伴う空港需要が高まっている現状に乗じて、改訂版のパスポート(Webクーポンによる利便性向上、利用登録による動向把握)をツールとした空港利用者のさらなる周遊観光の促進による地域振興を図っていく。						